オプトアウト文書（2021年4月20日作成）

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

国立病院機構南岡山医療センター

国立病院機構南岡山医療センターでの診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1．研究責任者	井上美智子
2．研究課題名	重症心身障害者におけるがん医療の実態調査
3．研究の概要 （個人情報の利用の目的）	本研究は、研究の趣旨に賛同する全国の重症心身障害児者病棟を有する国立病院機構病院の共同研究です。がんは我が国の死亡原因の第一位であり、重症心身障害児者においても重要な問題になり始めていますが、まだその実情は体系的には把握されておらず、障害者のがん医療体制は充分には整備されていません。 当院に長期入院されていらっしゃる重症心身障害患児者を対象に、2010年～2019年に診断されたがんについて、原疾患名、障害の重症度などを調査すると同時に、がん診断時年齢、性別、がんの部位、症状に気づかれた年月日、治療が開始された年月日、（死亡例のみ）死亡年月日など調査し、研究代表者の所属施設である国立病院機構福岡病院にデータを送ります。けれども、氏名や住所などは送られないので、福岡病院では、そのデータが、当院のどの患者さんであるのかは、一切判断できません。 本研究に参加する全国の病院からのデータ全体を取りまとめ、重症心身障害児者障害のがん医療において改善すべき点を検討します。当院のデータは本研究の成果は、関係する学会や学術雑誌などで発表される予定ですが、その場合にも、氏名が公表されることは一切ありません。 診断・治療内容・予後の状況等を情報を使用しますが、お名前、住所等プライバシーに関する情報が外部に公開されることはありません。また、調査項目は既存のデータであり、特別の採血や検査などの負担が生じることはありません。
	研究期間（データ収集期間） 2020年9月（予定）から2023年3月31日
4．使用する診療情報	診療情報内容：
	対象診療期間 2010年1月1日から2019年12月31日に診断されたがんの診療情報
5．使用する検体	該当しません
6．病名	がん（頭蓋内の良性腫瘍を含みます）

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、国立病院機構の中央倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。更に当院において利益相反について審査をされ、承認されています。また、調査項目は既存のデーターであり、患者さんに何らかの負担を生じることはありません。
② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構南岡山医療センター
管理課 藤澤良次
住所 ： 〒701-0304 岡山県都窪郡早島町早島4066
電話：086-482-1121
FAX：086-482-3883
（お問い合わせは、なるべくFAX又は郵送でお願いいたします。）